

小野谷機工・宇田公郎社長に聞く



——上場を果たされた現在の率直なご感想を。

上場が承認されてホッとしているのがいつわらざる心境。上場会社としてスタート地点に立ったわけだが、今まで以上にステークホールダーの皆様に対する経営責任を強く感じ、身の引き締まる思いだ。上場の準備から審査へと、携わってくれた社員たちが本当に

が、7月11日のヒレモニーが終われば反響をいただけではないか。

東証TOKYO PRO Marketへの上場は福井県内では当社が2社目となる。当社は中国で取引があり、今回の上場によって全国のお客様からの信用

く頑張つてくれた。感謝の気持ちでいっぱいだ。

——この上場をきっかけに福井県から日本へと飛躍する。地元の期待は大きい。

現在のところは親しい取引先からしか反響はない。

「お客様第一のモノ創りを」

——上場後の意気込みと事業展望を。

当社は創業して50年、お得意様第一で「日本品質」のステークホルダーへと、事業展開をいたしました。これまで、当社は創造して50年、お得意様第一で「日本品質」のDNAはしっかりと受け継がれています。自らの成長の本質。大学との共通研究など連携も進めていき、生産性を高める生産管理体制の導入やDX化の推進を計画している。

が、ソリューションビジネスを実践してきた。今まで一貫生産体制で臨んでいた。この変化の時代を生き残かして成長していくためには、当社の強みを生かして成長していく必要があります。当社は、当社の強みを生かして成長していくためには、当社の強みを生かすチャンスだと考えます。お客様ニーズに応える。お客様ニーズに応える。お客様ニーズに応える。お客様ニーズに応える。

——プロ投資家の皆さんへ、ひとこと。

変革の時代こそ、当社の強みを生かすチャンスだと考えます。お客様ニーズに応える。お客様ニーズに応える。お客様ニーズに応える。お客様ニーズに応える。



11日、東証プロマでセレモニー

小野谷機工は11日、東京証券取引所TOKYO PRO Market（証券コード209A）へ株式を上場した。同社は1961年、小野谷屋として設立。71年に改組後、タイヤサービス機器や廃タイヤ処理・リトレッドタイヤ関連機器の開発から製造・販売まで、日本国内で一貫して行っている。

上場に至った背景には、同社の企業理念「品質重視のモノ創りに徹し」と、宇田公郎代表取締役社長は次のように語る。

「当社は創業者の強いリーダーシップのもとで、創業者の経営スタイルは次のようになる。ステークホルダーとの信頼関係を一層深め、事業活動を円滑に進むことで、会社の信用力が向上し、経営の透明性も高まる。」

「上場までのスピード感を重視したのが、TOKYO PRO Marketを選択した理由。上場を決めたのが2021年秋の役員会で、スケジュールとしてほぼこれまで計画どおりに進めるこ

うすれば全社員が同じ方向に向いていけるのかを考え、2021年に企業理念を制定した」

株式上場を視野に入れて社会への貢献と社員の幸せを目指すがある。100年企業をめざし取り組むビジョンを持ち、野谷屋として設立。71年に改組後、タイヤサービス機器や廃タイヤ処理・リトレッドタイヤ関連機器の開発から製造・販売まで、日本国内で一貫して行っている。

上場に至った背景には、同社の企業理念「品質重視のモノ創りに徹し」と、宇田公郎代表取締役社長は次のように語る。

「当社は創業者の強いリーダーシップのもとで、創業者の経営スタイルは次のようになる。ステークホルダーとの信頼関係を一層深め、事業活動を円滑に進むことができる」と期待がある。

上場の効果について宇田公郎代表取締役社長は、「上場までのスピード感を重視したのが、TOKYO PRO Marketを選択した理由。上場を決めたのが2021年秋の役員会で、スケジュールとしてほぼこれまで計画どおりに進めることができる」と期待がある。

上場の効果について宇田公郎代表取締役社長は、「上場までのスピード感を重視したのが、TOKYO PRO Marketを選択した理由。上場を決めたのが2021年秋の役員会で、スケジュールとしてほぼこれまで計画どおりに進めることができる」と期待がある。

小野谷機工が上場 持続的成長をめざし

田社長は、「一つめは信用品質を高めたい」宇田社長は、「二つめはブランド力、企業価値向上への寄与、三つめにガバナンスの強化、四つめに人材の確保とエンゲージメントの強化――をあげる。さらに、将来的な事業拡大に向け資本調達の安定化を期待する」としている。

「上場までのスピード感を重視したのが、TOKYO PRO Marketを選択した理由。上場を決めたのが2021年秋の役員会で、スケジュールとしてほぼこれまで計画どおりに進めることができる」と期待がある。